

1章

歯科医院、歯科技工所で働く主な人

- ① 歯科医師 10
- ② 歯科衛生士 14
- ③ 歯科技工士 17
- ④ 歯科助手 21



2章

歯科医院、歯科技工所はどこなところ？

- ① 歯科医院 24
- ② 歯科技工所 27
- ③ Topic・新定番の歯科治療 31
- ④ Topic・歯科医療の社会貢献 34



3章

業務範囲・法的責任・医療広告 などのルール

- ① 歯科医療従事者に関するルール（歯科三法） 39

- ② 歯科医院経営に関わるルール 42

- ③ その他 49



4章

歯科医療者の主な団体／関連の諸官庁

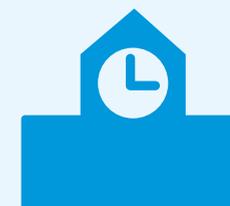
- ① 〔歯科医師〕同業者団体 51
- ② 〔歯科技工士〕同業者団体 54
- ③ 〔歯科衛生士〕同業者団体 56
- ④ 学会・スタディグループ 58
- ⑤ 歯科医療の関連諸官庁 62



5章

大学・専門学校

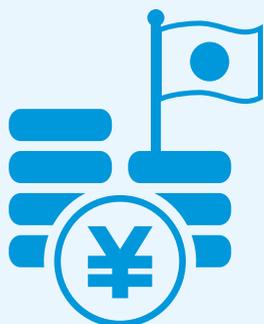
- ① 歯科大学・歯学部 65
- ② 歯科衛生士学校・専門学校 67
- ③ 歯科技工士学校・専門学校 71



6章

歯科医療制度やお金の流れ

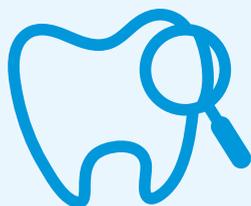
- ① 医療費の推移 73
- ② 日本の医療保険制度 75
- ③ 保険診療の自己負担割合 77
- ④ 保険請求の流れ 79
- ⑤ 診療報酬の改定 81
- ⑥ 介護保険制度と歯科 85
- ⑦ 指導・監査 86
- ⑧ 自由診療(自費) 88



7章

日本の「歯と口」の健康度

- ① 子どもの歯 91
- ② 大人の口の中 92
- ③ 高齢者の口の中 93



8章

歯科業界の生産・流通

- ① 歯科器材・薬剤の市場 95
- ② 商品が歯科医院に届くまで 99
- ③ メーカー、輸入商社から一次卸 100
- ④ 歯科ディーラー(二次卸) 103
- ⑤ 「薬事承認」「保険適用」 105
- ⑥ 薬機法 106
- ⑦ 医薬品等の広告・営業規制
「プロモーションコード」「公正競争規約」「クアラルンプール原則」他 108
- ⑧ デンタルショー 113
- ⑨ 歯科業界専用受発注システム「JDTA-net」 116
- ⑩ 歯科商品データ管理システム「DEDIS2」 117
- ⑪ 業界団体 118



9章

歯科界の情報を得るなら…

- ① 主な定期刊行物 121
- ② 主な情報WEBサイト 124
- ③ 統計データ・情報の探し方 125

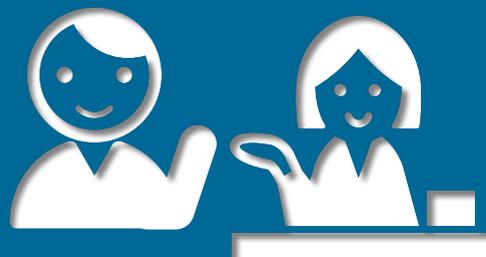


歯科医院、歯科技工所で働く主な人

この章では、歯科医院や歯科技工所で働いている人々についての特徴や、仕事内容などについて紹介します。

医院ごとに、「歯科医師のみ」「歯科衛生士や歯科助手も一緒に働いている」などまちまちですが、歯科衛生士の独立開業は認められていません。

歯科技工士については、院内で働いているケースは限られます。約7割は歯科技工所を開業したり、勤務していると言われています。



1 歯科医師：10万5,267人 (令和4(2022)年末時点)

2 歯科衛生士(就業)：14万5,183人 (令和4(2022)年末時点)

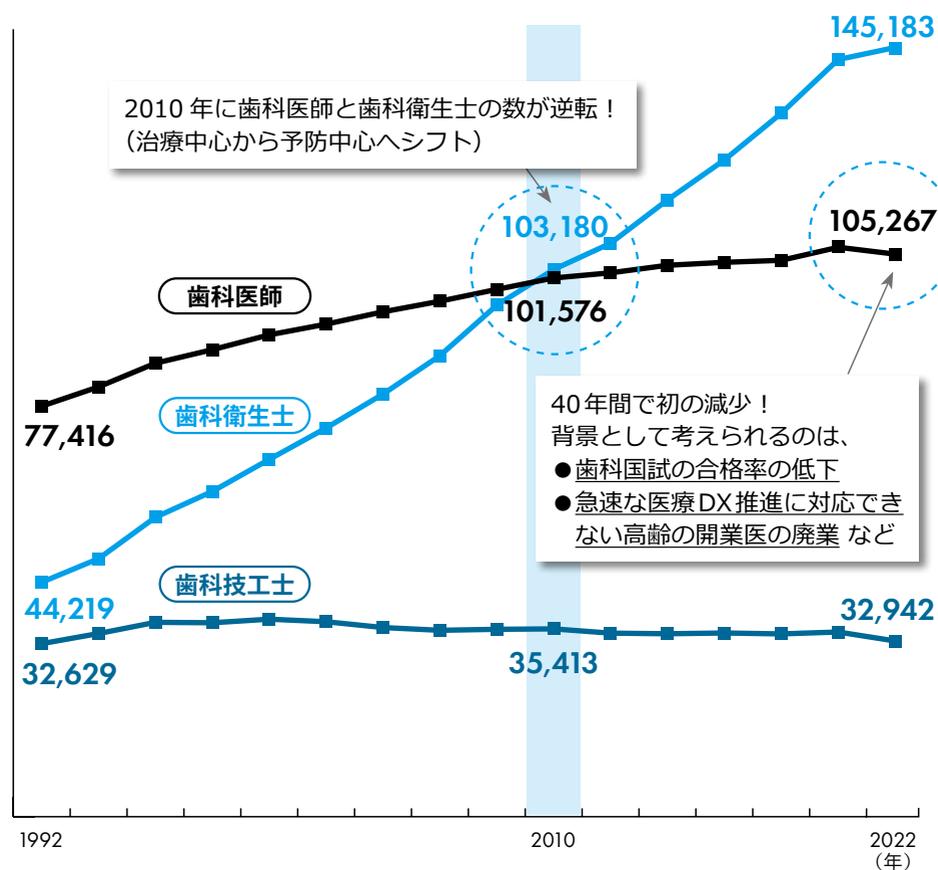
3 歯科技工士(就業)：3万2,942人 (令和4(2022)年末時点)

※ 歯科衛生士、歯科技工士は未就業者も多いため、就業数としている。

4 歯科助手：9万693人 (令和5(2023)年10月1日時点)

※ 事務職員を含む。

歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士数の推移



・歯科医師数＝医師・歯科医師・薬剤師統計より
 ・歯科衛生士、歯科技工士数＝衛生行政報告例より
 ・歯科助手(歯科業務補助者＋事務職員)＝医療施設(静態・動態)調査・病院報告の概況より

1 歯科医師 (国家資格)

■ 歯科医師 (Dentist) とは

歯科医師法に基づき、**歯科治療を行える唯一の医療者**。

歯科医療は「**生活を支える医療**」と言われており、歯科医師は人々の「食べる」「話す」「笑う」を生涯にわたって支える医療者と言えます。

歯科医師免許には、**更新制度や定年制はありません**。一方で、最新の治療法や器材への対応など、常に情報・技術のアップデートが求められます。

また、多くの歯科医師が開業医という働き方を選択する中、**医療者であるとともに、経営者**としての力量も必要とされています。「保険診療制度」「お金の知識」「法的なリスク管理」「人材マネジメント」など、経営に必要な知識やスキルを学ぶ機会は、歯科学生時代にはほぼないため、さまざまな団体が主催する勉強会などに参加し、独自に学ぶ必要があります。

なお、保険医療機関にて保険医登録した歯科医師しか、保険診療をすることはできません。

■ 仕事

歯や口の病気の診査・診断・治療・予防・指導・管理。主な治療

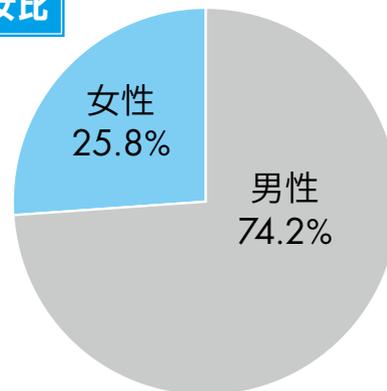


写真提供：日本歯科大学

内容としては、むし歯や歯周病の治療、抜歯、入れ歯・詰め物・冠・差し歯などの設計と装着、歯並びの矯正、インプラント、ホワイトニングなど。歯科治療のための全身麻酔や口腔領域のがん治療、口唇裂・口蓋裂の外科治療なども行えます。

歯科技工士・歯科衛生士に認められている、歯科技工物の作成や歯科保健指導などの業務も全て行えます。歯科疾患で亡くなった方の死亡診断書の発行も認められています。

男女比

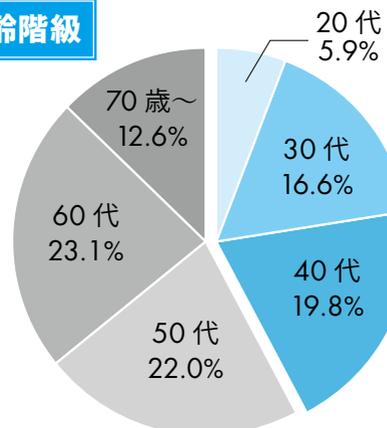


令和4年医師・歯科医師・薬剤師統計より

男女比は2022年現在、3対1ですが、2024年度の歯科国試合格者では、女性が45%と、ほぼ同数に近づいています。



年齢階級



令和4年医師・歯科医師・薬剤師統計より

日本の歯科医師免許は終身制ですが、海外では更新制の国もあります。

